

新型コロナと闘うダチヨウ抗体で

経済効果700億円!?

# ダチヨウは アホだが役に立つ

京都市立大学学長  
博士(獣医学) 塚本康浩



2021年

3月17日発売

四六版192ページ+カラー口絵2ページ 1,400円(税別)

世界に先駆けて  
新型コロナウィルス  
抗体精製に成功

アメリカ陸軍も  
ダチヨウパワーに  
驚いた

普通のマスクでは  
できない「予防」が  
できるわけ

キック力を  
甘く見ると大人でも  
泣かされる

花粉症、歯周病、iPS細胞、  
アトピー、薄毛……  
抗体利用法は無量大

小4でひらがなが  
怪しかった塚本少年

ダチヨウってどんな鳥?  
そのすごさとアホさ

恐竜からあまり  
進化していない  
面白さ

絶品の目ん玉を  
舐めてみてほしい

歓楽街で  
「夜の獣医」に

塚本康浩氏は、新型コロナウィルスを不活性化する「ダチヨウ抗体マスク」開発者。  
だが子ども時代は鳥の飼育と動物の解剖に熱中し、吃音にも悩まされて小学校高学年まで不登校だった。  
そんなちよっぴり落ちこぼれの鳥好き少年は、いかにして世界を驚かす研究をする「ダチヨウ博士」となったのか?  
ダチヨウ抗体の開発秘話から最新研究のこと、ダチヨウの生態、ダチヨウ博士の生態まで楽しくわかる科学エッセイ。

## 塚本康浩 (つかもと やすひろ)

1968年京都市生まれ。京都市立大学学長。獣医師。博士(獣医学)、ダチヨウ愛好家。大阪府立大学農学部獣医学科卒業後、博士課程を修了し、同大学の助手に就任。家禽のウィルス感染症の研究に着手する。同大学の講師、准教授を経て、2008年4月に京都市立大学大学院生命環境科学研究科の教授となり、2020年、同大学学長に就任。1998年からプライベートでダチヨウ牧場「オーストリッチ神戸」でダチヨウの主治医となる。2008年6月にダチヨウの卵から抽出した抗体から新型インフルエンザ予防に役立つ「ダチヨウマスク」を開発した。マスク以外にもダチヨウ抗体をもとにがん予防から美容までさまざまな研究に取り組んでいる。「情熱大陸」「ガイアの夜明け」「激レアさんを連れてきた。」などTV出演多数。著書に「ダチヨウ力」「ダチヨウの卵で、人類を救います」がある。

